

第3 刑法犯の現状

1 全刑法犯の認知及び検挙状況

(1) 認知件数、検挙件数、検挙率

平成13年の刑法犯の認知件数は273万5,612件で、前年に比べ、29万2,142件(12.0%)増加している。検挙件数は54万2,115件で、前年に比べ、3万4,656件(6.0%)減少している。また、検挙率は、19.8%で、前年に比べ、3.8ポイント減少している(図表3-1)。

図表3-1 全刑法犯認知件数・検挙件数・検挙率の推移

年次	平9	10	11	12	13	増減	
						件数	率(%)
認知件数	1,899,564	2,033,546	2,165,626	2,443,470	2,735,612	292,142	12.0
検挙件数	759,609	772,282	731,284	576,771	542,115	-34,656	-6.0
検挙率	40.0	38.0	33.8	23.6	19.8	-3.8ポイント	

注：道路上の交通事故に係る業務上(重)過失致死傷を除く。

(2) 検挙人員

平成13年の刑法犯の検挙人員は32万5,292人で、前年に比べ、1万5,643人(5.1%)増加している(図表3-2)。

図表3-2 全刑法犯検挙人員の推移

年次	平9	10	11	12	13	増減	
						人員	率(%)
検挙人員	313,573	324,263	315,355	309,649	325,292	15,643	5.1